

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.9

調査者	藤田 吾郎、井澤 和大
情報ソースの刊行日	2020年4月8日
情報ソースの調査日	2020年4月20日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年4月25日
日本語タイトル	隔離中に活動を続ける:SARS-CoV-2 感染者の遠隔リハビリテーション
情報ソース	Mukaino M, Tatemoto T, et al. Staying active in isolation: Telerehabilitation for individuals with the SARS-CoV-2 infection. Am J Phys Med Rehabil. 2020 Apr 8.
情報のカテゴリー	そのほか
発信地域	アジア(日本)
DOI	10.1097/PHM.0000000000001441
URL	https://journals.lww.com/ajpmr/Citation/publishahead/Staying_active_in_isolation_Telerehabilitation.98028.aspx
要約	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤田医科大学病院からの症例報告。 ・ 重症ではない、個室隔離中の患者4名(年齢19-66歳)。 ・ タブレット端末を用いた遠隔リハビリテーション(ストレッチおよび筋力トレーニング)プログラムを実施。 ・ プログラム施行中、有害事象はなかった。 ・ 対象者の満足度も高かった。
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか?	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本症例報告は、心血管疾患患者に特化した遠隔リハビリテーションではない。 ・ SARS-Co-V-2 が心筋炎等の心血管障害をきたす可能性も指摘されている。 ・ 本症例報告は、心臓リハの参考となる可能性がある。